

令和6年6月10日

三河歯科衛生専門学校
校長 丸山 健 殿

三河歯科衛生専門学校 学校関係者評価報告書

学校関係者評価委員会
委員長 新實 良美



令和5年度学校関係者評価について、下記の通り評価結果を報告します。

記

1. 開催日時：令和6年5月26日（日）10：00～11：00

2. 場 所：三河歯科衛生専門学校

3. 参加者：9名

学校関係者評価委員

新實 良美	臨床実習指導者 蒲郡市民病院 歯科衛生士
楠本 裕枝	教育関係者 豊橋歯科衛生士専門学校 専任教員
菰田 綾花	保護者
谷川 弘子	保護者
青山 恵美	保護者
清水 友恵	保護者

学校教員

丸山 健	校長 (挨拶のみ)
川上 理永	教務主任 (趣旨説明・記録)
藤井 広美	担任 (進行・アドバイザー)

4. 実施方法：自己点検評価報告書を基に、基準項目ごとに説明と取り組みを聞き評価を行った。(評価委員へは、自己点検評価報告書を事前に送付済)

5. 意見・改善点

1) 教育目標

- ・適切である。
- ・入学時ガイダンス・保護者会などで、教育目標を理解してもらうための努力を継続していく必要がある。

2) 学校運営

- ・適切である。
- ・中長期計画会議・職員会議・学年会議が定期的開催され、目標が明確に定められている。
- ・情報のシステム化については IT 環境を整備し、授業資料・課題・授業アンケートのデジタル化、SNS の活用などを実施していくことが必要である。

3) 教育活動

- ・適切である。
- ・保護者会が年 1 回開催されている。その際、学生が保護者を案内し、作成物や実技を見てもらうなど内容が充実している。教育活動を目の当たりにできる機会があつてとても良い。
- ・保護者を対象とした模擬患者実習があると良いのではないかと。

4) 学修成果

- ・ほぼ適切である。
- ・4年連続国家試験合格率 100%は評価できる。
- ・就職に関しても就職を希望した者については例年 100%を維持しており、今後も同様に維持を目指す。
- ・令和 5 年度退学率は 1.8%で、退学者の低減が図られた。今後も丁寧できめ細かな指導に努めるなかで、欠席・遅刻や成績不良等、問題と思われる場合はこれまで同様早期対応する。

5) 学生支援

- ・ほぼ適切である。
- ・昨年度からスクールカウンセラーを月 2 回配置している。相談希望者が徐々に増え好評ということで、退学者の低減につながったのではないかと。

6) 教育環境

- ・適切である。
- ・学生駐車場について、利用の仕方の見直しと定期的に整備をすると良い。

7) 学生の受け入れ募集

- ・令和 6 年度の募集では定員確保ができなかったため、対策をとることは急務である。
- ・オープンキャンパスは大切である。良い学校であることをもっとアピールすべきである。特に在校生からのアプローチは有効である。学生がオープンキャンパスの手伝いで活躍しており、参加者に好評ということでもとても良い。
- ・学校の様子が SNS でこまめに発信されており、楽しみにしている。今どきの高校生に対するアピールの仕方として良い。
- ・食育実習があることは本校の強みである。

8) 財務

- ・支出を抑えるべき工夫・改善が必要である。

9) 法令等の遵守

- ・適切である。
- ・専修学校設置基準や関係法令に従い、適正に運営している。

10) 社会貢献・地域貢献

- ・ほぼ適切である。
- ・社会福祉施設との交流会（障がい者歯科イベント）が再開され、学生にとって勉強のよい機会となった。

